

# 「金山ぼうさい」まち歩き 開催レポート



名古屋工業大学の秀島栄三先生による防災&まち歩きのレクチャー。金山は都心部であるということから、防災については「よそから人が訪れる」ことや「自地域だけで閉じて考えられない」ということを意識しなければいけないというようなことを教えていただき、「防災としてあらかじめできることはないか?」「災害時の観点では、このあたりの地形や建物で気になる点はないか?」「建物の倒壊の危険性」などを意識しながら、ISMのタブレット版を使いながら金山駅周辺のまち歩きを行いました。

地区の減災まちづくりガイドラインも参考にしました



標高の低い堀川沿い。電車の線路下を歩く。

公園はトイレの設置工事の真っ最中! どんなトイレができるの?

まちをゆっくり歩くと、実はいろんな設備があることに気づきます。

線路沿いの高低差は目で見て分かる

今ここで地震が起きたらどこに避難したらいいの?

© OpenStreetMap

名古屋都市センター

まち歩きルート

まち歩きの後は、「金山は大災害時にどうなる?どうする?」をテーマに各グループで話し合いを行いました。

